

JA 営農情報

№350 令和6年 11月号

年内の作業

今年は例年より稲刈りが早いところが多く、暑さが厳しい中での作業を終えて一息つきたいところではありますが、来年の米づくりをスムーズに進めるためにも年内に作業を済ませておきましょう。

■刈取後の耕耘

稲わらは気温が下がると分解されるまでに時間がかかってしまうため、刈取りが終わったできるだけ速やかにすき込んでおきましょう。また、すき込む前に石灰窒素を散布しておけば稲わらの腐熟を早めることが可能です。

○石灰窒素の使用方法

散布量目安・・・10～15kg/10a

※散布時は必ずマスクを着用し、皮膚に付着しない服装で散布してください。



■農機具の清掃・点検

お使いの農機具を少しでも長く使用するために、使用後はそのまま格納せずしっかり清掃・点検をしておきましょう。

○農機具についた泥や汚れをしっかり落としましょう。特にエアクリナーは土埃の影響で汚れやすいため忘れずに清掃してください。

○オイルの状態を確認し、必要に応じて補充や交換をしましょう。

○冷却水の量とラジエーター周辺の確認をして、液漏れがないか見ておきましょう。

○ベルト類の張り具合・痛み・劣化等がないか確認しましょう。



その他、コンバインや乾燥機、籾摺り機などは内部に籾や玄米が残ったままだとネズミや虫が侵入してしまう恐れがあるため、早めに清掃してください。

特定米穀(くず米・古米)買取のご案内

今年度も、例年とおり特定米穀の買取を実施します。

申込期日は11月13日(水)とさせていただきますので、ご注意ください。

○くず米(6年産)・・・量目設定：25kg/袋

(端数は1kg単位で受付します)

○古米(5年産)・・・正味30kg(皆掛重量：30.3kg)



詳しくは、『特定米穀の買取契約について』をご確認ください。

☆みしま館 出荷会員募集のご案内☆

当JAが運営する農産物直売所『みしま館』の出荷会員を募集しています。
直売所への持込が困難な方については、営農経済センターへ持込いただくか
ご自宅へ集荷にお伺いすることも可能です。

少量でも構いませんので自分で育てた農産物を出荷してみませんか？

詳細についてはみしま館までお問い合わせください。 *TEL：645-7100

《各種相談日のお知らせ》

	法 律 相 談 隔月第2木曜日	税 務 相 談 隔月第4金曜日	住宅ローン・資産相談 毎月第3土曜日	介 護 相 談 随 時 受 付
1 1 月	1 4 日	—	1 6 日	介護に関する 無料相談受付 まずはお気軽に お問い合わせ下さい。 <u>介護支援センター</u> <u>TEL：627-7767</u>
1 2 月	—	※20日	2 1 日	
1 月	9 日	—	1 8 日	
【実施場所】 農協会館（JA茨木市 本店）3階 小会議室 【受付時間】 午後1時～午後4時 定員は <u>3名</u> ですので、事前にお問合せください。 （無料でご相談いただけます） ふれあい・福祉課 TEL：627-7768 ※ <u>12月の税務相談は第3金曜日に実施します。</u>			【実施場所】 JA茨木市 各支店	



ご利用ください

【テレホンサービス】青果物の市況をお知らせします。 TEL：641-9150

【営農110番】栽培方法等ご相談ください。 TEL：641-9050